

令和6年度 宮内小学校学校経営計画

1 学校の状況

学級数 22学級 (通常学級18, 特別支援学級4(知的1, 自・情3))

児童数 531名

教職員数 49名 (本務者35名, 非常勤(県7名, 市7名))

所在地 広島県廿日市市宮内1518

TEL(0829)39-2231 FAX(0829)39-2392

ホームページ <http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyauchi-e/>

メールアドレス miyauchi-e-soshiki@hatsukaichi-edu.jp

2 学校経営理念

<ミッション> 「知・徳・体」のバランスの取れた児童の育成

<ビジョン> 全ての児童の力を最大限に伸ばす学校

- ◆校長を中心とした組織的・創造的な学校運営
- ◆児童と教職員がともに伸びる教育活動の展開
- ◆開かれた学校, 保護者・地域に信頼される学校づくり
- ◆法規・法令・規則等に基づいた学校経営の推進

3 学校教育目標

「自ら考え学び合い 心豊かにたくましく生きる児童の育成」

キーワード 子どもと共に

4 めざす学校像・児童像・教職員像

<めざす学校像>

- ・児童の夢と希望を育む学校
- ・ともに学び, 育つ学校
- ・保護者や地域社会と連携・協働する学校

<めざす児童像>

- ・自ら学び伸び合う子(向上心)
- ・よさを伸ばし合う子(協調性)
- ・ねばり強く努力する子(忍耐力)

<めざす教師像>

Children Side ~安心ファースト~

- ・率先垂範する教職員
- ・全ての児童と伴走する教職員
- ・良さを引き出し褒める教職員

5 日々大切にしたいこと

- *対話によって高い価値を生み出す意識
- *組織的な動きを作る

6 重点目標

- (1) 主体的な学びの推進
 - 個別最適な学びの推進
 - 指導者の適切な評価とそれを支える教材研究（目標設定）
 - タブレットの積極的、効果的な活用の推進（デジタルシティズンシップ）
- (2) 自己肯定感の向上
 - 特別活動の充実
 - つながり支援プロジェクトの日常化
 - ポジティブ行動支援に基づいた指導者の支援
- (3) 特別支援教育の推進
 - 児童理解に基づく適切な支援（アセスメントの活用）
 - ユニバーサルデザインの具体化（環境づくりから）
- (4) 学校・家庭・地域の一体
 - 積極的な情報発信（通信とHPの活用）
 - コミュニティスクールの活性化
- (5) 働きがい改革の視点
 - 勤務の平準化
 - 対話による業務改善
 - 勤務時間外が月45時間以内、年間360時間以内を意識した働き方

向上心 協調性 忍耐力をもった 主体的な学び手の育成

児童に求める力を
職員がつける覚悟

適切な目標設定と
形成的評価
全ての児童が
学べる環境づくり
選択肢と自己決定

個別最適な学び

国語, 算数
社会 理科
音楽 体育
図工 家庭科等
家庭学習

協働的な学び

児童会 学級活動
学校行事
代表委員会
クラブ 委員会

総合的な学習
地域とのつながり

よりよい生活をめざす
児童が創り出すための支援

ルール
あいさつ
マナー

安心

児童の学びは
分掌が支える

◎適切な児童理解を進めようとするマインドセット
肯定から入る PBS

掃除
食育

社会性の習得 つながり支援

多様性の理解

道徳

安全

全ての児童への手立て 目標, 方法, 内容の最適化
自立に向かいにくい児童への手立て
UD の具体化 タブレットの効果的な活用